

FEITIAN SK Manager ツールの利用方法

弊社の FIDO キー製品をお選びいただき、誠にありがとうございます。

FEITIAN SK Manager ツールを利用して、FIDO キーを管理や設定することができます。
本資料は、FEITIAN SK Manager ツール（Windows 版）の利用方法を説明します。

詳細情報については、以下の英語版マニュアルもご参照ください：

<https://fido.ftsafe.com/feitian-sk-manager-tool-user-manual/>

下記目次のとおりで説明します。

目次

1. FEITIAN SK Manager ツールのインストール及び起動方法	2
1.1. インストール	2
1.2. 起動方法（管理者権限）	2
2. 【アプリケーション】管理	4
2.1. 【FIDO2】関連機能	4
2.1.1. 【PIN 管理】	4
2.1.2. 【指紋管理】	6
2.1.3. 【資格情報管理】	6
2.1.4. 【資格情報の列挙】	7
2.1.5. 【リセット】	7
2.1.6. 【PIV】関連機能	8
2.1.7. 【OTP】関連機能	8
2.2. 【インターフェイス】管理	8
2.3. 【このツールについて】	9

1. FEITIAN SK Manager ツールのインストール及び起動方法

1.1. インストール

FEITIAN SK Manager_JP.exe をダブルクリックし、ウィザードの指示に従ってインストールしてください。

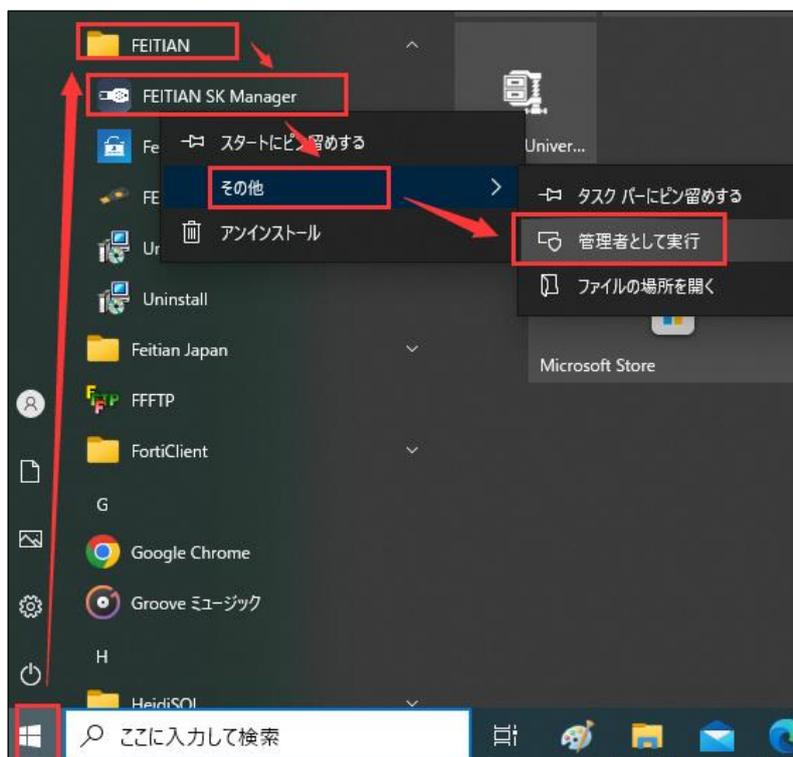
※ インストールを正しく実行するためには、実行中のユーザーに管理者権限が必須です。

1.2. 起動方法（管理者権限）

FIDO キーを設定するため、FEITIAN SK Manager ツールを管理者権限で起動する必要があります。

〔管理者権限の起動方法〕：

- 1、〔スタート〕⇒〔FEITIAN〕⇒〔FEITIAN SK Manager〕を右クリック⇒〔その他〕⇒〔管理者として実行〕の順番でクリックします。



- 2、表示された確認画面に〔はい〕をクリックし、FEITIAN SK Manager ツールを起動し、下記画面が表示されます。



3、 FIDO キーを PC に接続します。[続きはこちらをクリックしてください] をクリックします。



4、 FIDO キーの基本情報（PID/VID、COS バージョン、シリアル番号、対応機能）を確認できます。

※ FIDO キーの種類によって、サポート機能が異なります。



2. 【アプリケーション】 管理

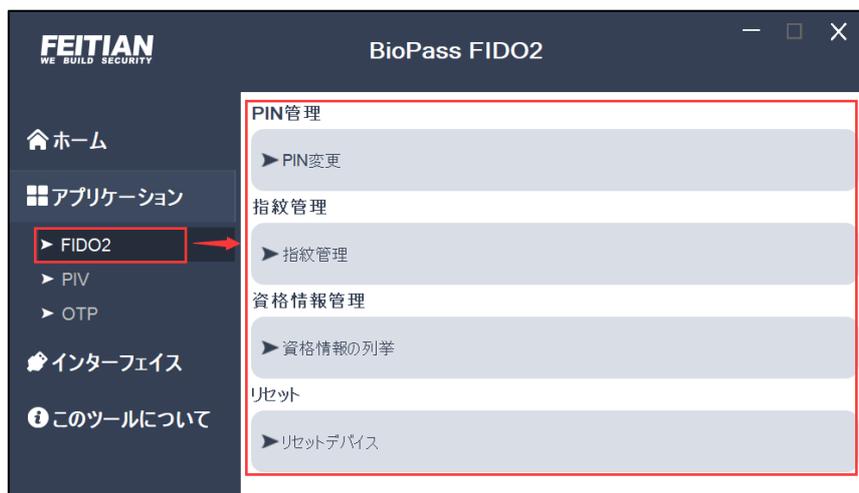
画面左のメニューから【アプリケーション】をクリックし、FIDO キーの【FIDO2】、【PIV】及び【OTP】機能を管理できます。

※ FIDO キーに該当機能がない場合、関連リンクがグレーアウトしてクリックできません。

2.1. 【FIDO2】 関連機能

【アプリケーション】⇒【FIDO2】をクリックし、FIDO2 の関連機能が表示されます。

※ FIDO キーの種類によって、表示する機能が異なります。指紋機能がついていない FIDO キーは、【指紋管理】が表示されません。



各機能の利用方法は、下記で説明します。

2.1.1. 【PIN 管理】

FIDO キーの PIN（暗証番号）を設定や変更できます。

2.1.1.1. 【PIN 設定】

FIDO キーが出荷状態で PIN（暗証番号）が設定されていません。

【PIN 設定】をクリックし、新しい PIN に 2 回入力すると、PIN を登録できます。



※ PIN の制限は FIDO CTAP2.0 プロトコルに準拠します。

- ・ PIN の桁数：4～63
- ・ PIN の連続間違い入力回数：8 回。（8 回連続で入力を間違えると、PIN はロックされ、リセットが必要となります。）

PIN の内容（英数字符号等）を指定できません。

詳細は、[Client to Authenticator Protocol \(CTAP\) \(fidoalliance.org\)](https://fidoalliance.org) を参照してください。

2.1.1.2. [PIN 変更]

[PIN 変更] をクリックすると、PIN を変更できます。

古い PIN 及び新しい PIN（2 回）を入力すると、PIN を変更できます。



2.1.2. 【指紋管理】

[アプリケーション] ⇒ [指紋管理] をクリックし、FIDO キーの PIN 認証画面が表示されます。



正しく認証を行ってから、FIDO2 に格納されている指紋が表示されます。また、指紋の追加/検証/削除を実施できます。



2.1.2.1. 【指紋追加】

[指紋追加] をクリックし、FIDO キーの PIN 認証を行ってから、指示の通りで指紋を登録できます。FIDO キーの LED が点滅したら、センサーを 5 回タッチすると、指紋が追加され、指紋リストに [FingerPrint+番号] で表示されます。

2.1.2.2. 【指紋検証】

指紋を検証できます。

連続 5 回検証に失敗すると、指紋がロックされます。指紋がロックされると、指紋検証ができません。

再度 [FIDO2] ⇒ [指紋管理] ⇒ PIN 認証を実施してから、指紋検証が再度利用できます。

2.1.2.3. 【指紋削除】

指紋リストから削除したい指紋を選択し、[指紋削除] をクリックし、選択された指紋を削除できます。

2.1.3. 【資格情報管理】

FIDO キーに保存された資格情報 (credential) を管理できます。

2.1.4. [資格情報の列挙]

FIDO キーに保存された資格情報 (credential) を確認及び削除できます。

- 1、 [資格情報の列挙] をクリックします。
- 2、 FIDO の PIN を検証します。
- 3、 FIDO キーに保存されているクレデンシャル一覧が表示されます。
 - ※ 一部 FIDO キーの COS バージョンが低い場合 (例 : ePass FIDO A4B の COS バージョンが) 、この機能に対応できないので、エラーメッセージが表示されます : 「Authenticator が Credential Management をサポートしていません。」
- 4、 クレデンシャル情報を選択し、 [削除] をクリックすると、FIDO キーに保存されたクレデンシャル情報が削除されます。
 - ※ FIDO キーのクレデンシャル情報を一旦削除されると、回復できません。削除された後、認証に利用できないため、ご注意ください。
 - ※ 認証サーバーに保存された認証情報を別途削除してください。



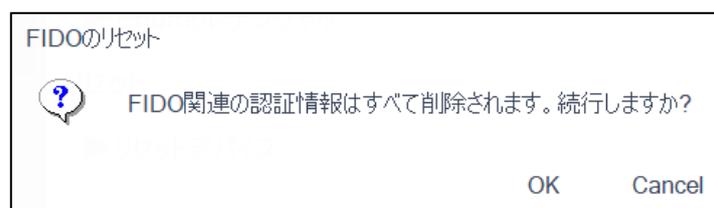
2.1.5. [リセット]

2.1.5.1. [リセットデバイス]

リセット機能は、FIDO キーの設定及び格納された認証情報がすべてクリアできます。

[手順]

- 1、 [リセットデバイス] をクリックし、下記画面に [OK] をクリックします。



- 2、 FIDO キーを抜き挿しします。
- 3、 FIDO キーのセンサーにタッチすると、リセットされます。

2.1.6. [PIV] 関連機能

PIV 機能には、下記機能が含まれます。

- ・ PIN、PUK、及び Manager Key の管理
- ・ 異なるスロット(認証(9a)、デジタル署名(9c)、キーマネージャ(9d)、カード認証(9e))での証明書関連管理(証明書のインポート、エクスポート、生成、削除)。
- ・ PIV リセット (PIV 機能がロックされた時に PIN、PUK の設定)

詳細は、下記 URL を参照してください。

<https://fido.ftsafe.com/feitian-sk-manager-tool-user-manual/>

2.1.7. [OTP] 関連機能

スロットに HOTP、静的パスワード、チャレンジレスポンス等を設定することができます。

詳細は、下記 URL を参照してください。

<https://fido.ftsafe.com/feitian-sk-manager-tool-user-manual/>

2.2. [インターフェイス] 管理

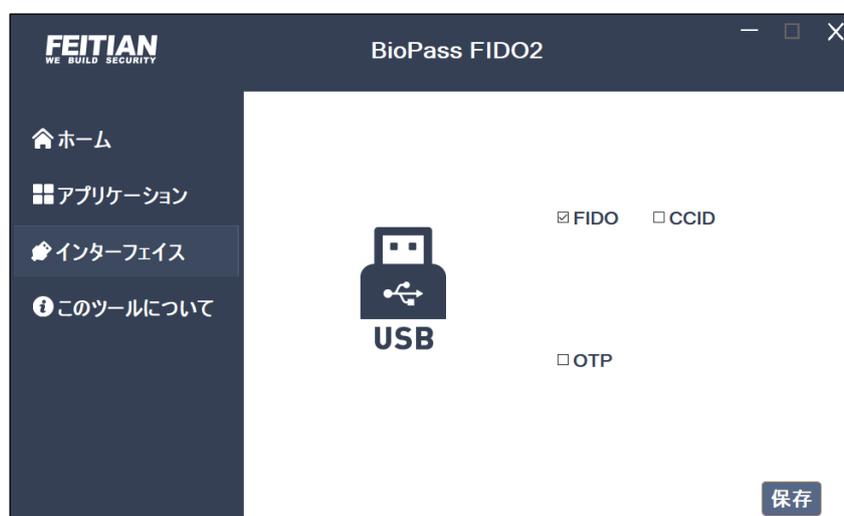
画面左のメニューから [インターフェイス] をクリックし、FIDO キーがサポートする機能を切替できます。

サポートしている機能がチェックされます。

機能を利用しない場合は、チェックを外して、[保存] をクリックし、FIDO キーを一度抜き挿して、設定を保存できます。

※ 少なくとも 1 つインターフェイスを残す必要があります。

※ [OTP] 機能が一旦外すと、追加できませんので、ご注意ください。



2.3. [このツールについて]

画面左のメニューから [このツールについて] をクリックし、ツールのバージョンを確認できます。

[[ユーザーマニュアルはこちら](#)] のリンクをクリックすると、英語版のマニュアル画面が表示されます。

